

令和7年度 門真市立門真図書館指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和6年度

施設のサービス水準の視点 コメント

指定管理者制度導入の初年度であり、令和7年3月の1か月間のみであったものの、市からの引継ぎ事項を踏まえ、滞りなく運営することができていた。引き続き、北島図書館と連携しつつ、利用者ニーズを把握しながら、運営を進められたい。

収支状況 コメント

新たに指定管理業務を開始するにあたり必要な物品に係る支出が予算額を上回っていたものの、全体的には概ね予算の範囲内で運営することができている。

市による総合評価 コメント

指定管理者制度導入の初年度であったものの、随時北島図書館と連携、調整を行いながら、滞りなく良好な図書館サービスを提供することができているものと判断した。
また、市から引き継いだ運用方法を踏まえつつも、新たな視点で改善を行いながら運営していることも評価する。
以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおりに施設運営がされていると判断し、総合評価を「B」とした。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった